



vol.7

このコーナーは、小田川市長が掲げる今年の漢字「越」にちなんだまちづくりを紹介するコラムです。

「みらい型農業」でおいしいお米を

古くから「谷原三万石」と呼ばれる米どころであるつくばみらい市。

市では、みらい型農業事業の一環として、さまざまな取り組みを行っています！



「アイガモロボ」で水田の除草作業をお手伝い！

問 谷和原庁舎産業経済課（内線3103）

井関農機(株)とスマート農業の推進に係る連携事業を実施しています。5月には昨年度に引き続き、可変施肥やGPS機能直進アシストシステムなどの搭載機を活用した田植え、水位センサーによる水管理を実施しました。新たな取組として、水田の除草作業をお手伝いする「アイガモロボ」を活用し、また、7月には人工衛星からの情報収集技術による水稻生育状況を把握するなど、さらなる水稻栽培の発展のため、実証実験を進めていきます。



泥を巻き上げながら走ることで光を遮り、雑草の成長を抑えます。



米コンテストの受付締め切り迫る！

問 谷和原庁舎産業経済課（内線3104）

市内産米のPRやお米の消費拡大などを目的に、「第2回つくばみらい市米コンテスト」を開催します。

おいしいお米作りに取り組む農業者、生産者団体の皆様、丹精込めて育てたお米を持って、ぜひ参加してみませんか。

▶申込期限：8月31日(水)（午前9時～午後5時、土・日・祝日を除く）

▶審査対象米：令和4年産つくばみらい市内産うるち米玄米3キロ（品種は問いません）

※審査米の提出は収穫後（9月末頃予定）となります。

▶参加資格：市内在住かつ、市内で水稻を栽培している方

▶申込数：お一人様1品種毎に1点限り

▶申込方法：産業経済課窓口または電話でお申し込みください。

▶申込上限数：250点（上限超過の場合は抽選）

▶参加費：2,000円／1点

▶分析結果：コンテスト終了後、成績と順位を通知。ただし、他者の順位が分からない形式で通知します。

▶その他：最優秀賞の方には、市ふるさと納税返礼品への出品をご相談させていただきます。（令和5年産米）



■お米の買い取りを始めます！

米コンテストに出品されたお米のうち、一定の食味値を超えたお米（30kg）について、市場価格に2,000円程度、また、コンテストの最優秀賞および優秀賞については、最大5,000円の支援金を上乗せして買い取りを行います。買取金額および上限数については、一次審査の結果と併せてお知らせします。



お米のプロが秘密を教えます！

問 谷和原庁舎産業経済課（内線3104）

お米のプロがおいしいお米の見分け方や、おいしく炊くコツを伝授する、米飯官能鑑定士の養成講座を実施します。日頃の食卓にも生かせるお米の知識を学び、食を楽しんでみませんか。米飯官能鑑定士の資格は、「米・食味分析鑑定コンクール・国際大会」を主催する米・食味鑑定士協会の公認資格となります。お米の無限の可能性を学んでみてください。

▶応募要件：市内在住で高校生以上の方

▶受講料：1,000円

▶講師：米・食味鑑定士協会 会長 ^{すずきひでゆき} 鈴木秀之氏、
(株)イリグチ代表取締役 ^{いりぐちひさこ} 入口壽子氏（米食味鑑定士）

▶定員：20人（定員に達した場合は抽選）

▶申込方法：産業経済課窓口または電話でお申し込みください。

▶申込期間：8月1日(月)～26日(金)（午前9時～午後5時、土・日・祝日を除く）

▶開催日時：10月8日(土) 午前9時～正午予定

▶場所：みらい平コミュニティセンター

▶講習内容：お米の構造、品質（講習）、炊飯・加水の方法（講習、実技）、食味官能審査の方法（実食）、食味の表現の仕方（食べ比べ）など

※新型コロナウイルス感染症の状況により、予定の変更または中止になる場合がありますので、ご了承ください。

